

教科名	数学	学年	2 学年
-----	----	----	------

目 標	数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 (2) 日常の事象を数理的に捉え、見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。 (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学を生活や学習に活用しようとする態度を養う。
学年の目標	数学の基礎的・基本的な概念や性質に触れ、数学を生活や学習に活用しようとする態度を養う。 数学の活動を通して、考察したり、表現したりする力を養う

月	時数	単元名 題材名	単元目標 (観点別の目標)	学習内容	評価の観点 (生徒の達成度を A～D の 4 段階で総合評価)
4 5 6 7 8 9	15	A 数と計算	【知識及び技能】 ・整数、少数、分数、概数の表し方や四則について理解するとともに、計算する技能を身に付ける。 【思考、判断、表現力】 ・数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目し、数の比べ方や表し方を統合的に捉えて考察したり、生活場面に合った表現方法を用いて計算の仕方を考察したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさを実感し、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。	1 整数の表し方 2 少数の表し方 3 概数 4 加法、減法 5 乗法 6 除法 7 小数の計算 8 分数の計算 9 関係式 1 0 計算の性質 以上の内容について、生徒の実態に合わせて、以下の題材例のような学習内容を選定し授業する。 (題材例) ・万、億、兆の単位、記数法の理解 ・10 倍、100 倍、1000 倍、1/10 ・暗算、筆算、電卓、3 項以上の計算 ・金銭（出納帳、給料、買い物など） ・時間（時計、時間計算、時刻など） ・長さ、重さ、量、速さ等の単位 ・十進法 ・分数などの大小 ・文章問題	【知識・技能】 整数、少数、分数、概数の表し方や四則計算について理解するとともに、計算する 【思考・判断・表現】 数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目し、数の比べ方や表し方を統合的に捉えて考察したり、生活場面に合った表現方法を用いて計算の仕方を考察したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさを実感し、学習したことを生活や学習に活用しようすることができる。
					評価方法：授業プリント、発言・発表、取り組みの様子、感想
10 11	8	B 図形	【知識及び技能】 ・形が決まる要素や立体の要素の位置関係、合同、性質について理解し、作図したり面積を求めたりする技術を身につける。 【思考、判断、表現力】 ・図形の要素や、関係に着目し、構成の仕方を考察したり、性質を見いだしたり、面積の求め方を考え、表現し、公式として導く力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・図形や数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。	1 平面図形に関する知識、技能 2 立体図形に関する知識、技能 3 ものの位置 4 面積・体積 以上の内容について、生徒の実態に合わせて、以下の題材例のような学習内容を選定し授業する。 (題材例) ・正方形、長方形、平行四辺形、ひし形、台形 ・図形の決定条件、合同 ・三角形、四角形の性質 ・円、正多角形の性質、円周率 ・図形の構成要素、構成の仕方の考察、図形の性質を見いだす ・立方体、直方体、直方体の面、辺の性質 ・見取り図、展開図 ・角柱、円柱 ・ものの位置の表し方 ・面積、体積 ・公式の導き ・縮図、拡大図、対称 ・身の回りの形、概形 ・円の面積	【知識・技能】 形が決まる要素や立体の要素の位置関係、合同、性質について理解し、作図したり面積を求めたりすることできる。 【思考・判断・表現】 図形の要素や、関係に着目し、構成の仕方を考察したり、性質を見いだしたり、面積の求め方を考え、表現し、公式として導くことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 図形や数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようすることができる。
					評価方法：授業プリント、発言・発表、取り組みの様子、感想

12 1	6	C 変化と関係	【知識及び技能】 ・比例や割合による数量の比べ方、百分率について理解するとともに、2数の関係とその数量を比較したり表現したりする技能を身につける。 【思考、判断、表現力】 ・伴って変わる2つの数量の関係に着目し、表や式を用いて考察したり、異種の二つの量の割合を用いた数量の比べ方を考察したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。	1 伴って変わる 2 数の知識、技能、考察 2 割合についての知識、技能、考察 以上の内容について、生徒の実態に合わせて、以下の題材例のような学習内容を選定し授業する。 (題材例) ・簡単な比例 ・伴って変わる 2 数について、関係性を見だし、表や式を用いた変化の特徴の考察 ・速さなどの単位量の意味、表し方 ・割合 ・百分率 ・日常の事象の 2 数の関係についての考察 ・比例の意味、性質、問題解決、反比例 ・伴って変わる 2 数を見だし、表や式、グラフで表現し、特徴を見いだす。	【知識・技能】 比例や割合による数量の比べ方、百分率について理解するとともに、2 数の関係とその数量を比較したり表現したりする技能を身につけることができる。
					【思考・判断・表現】 伴って変わる 2 つの数量の関係に着目し、表屋敷を用いて考察したり、異種の二つの量の割合を用いた数量の比べ方を考察したりすることができる。
					【主体的に学習に取り組む態度】 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようすることができる。
					評価方法：授業プリント、発言・発表、取り組みの様子、感想
2 3	6	D データの活用	【知識及び技能】 ・データをグラフで表す表し方や読み取り方、平均について理解するとともに、それらの問題解決における用い方についての技能を身につける。 【思考、判断、表現力】 ・目的に応じてデータを収集し、特徴や傾向に着目して、表やグラフに表現し、問題解決をしたり、その過程を多面的に捉え考察したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・データの活用について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。	1 データの収集とその分析 2 平均 以上の内容について、生徒の実態に合わせて、以下の題材例のような学習内容を選定し授業する。 (題材例) ・棒グラフ、折れ線グラフの表現、読み取り ・データを割合で捉え、円グラフや帯グラフの表現、読み取り ・グラフの意味、用い方の理解 ・データの収集方法と統計的な問題解決 ・目的に応じたデータの収集、分類、整理、特徴や傾向、及び考察 ・平均 ・概括的な捉えと平均の考察 ・代表値の意味、求め方 ・度数分布表、柱状グラフ	【知識・技能】 データをグラフで表す表し方や読み取り方、平均について理解するとともに、それらの問題解決における用い方についての技能を身につけることができる。
					【思考・判断・表現】 目的に応じてデータを収集し、特徴や傾向に着目して、表やグラフに表現し、問題解決をしたり、その過程を多面的に捉え考察したりすることができる。
					【主体的に学習に取り組む態度】 データの活用について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようすることができる。
					評価方法：授業プリント、発言・発表、取り組みの様子、感想